その 紀大なる 敷字に目を歌つ たものであるが、その影大像如

一個面も増加した本年

ばならない。

とはこれが信然のことメいばね が示すく、増加の度を貼めるこ の道理で、これに必要な強

からく一人もをる

はない。純戦手機質とる戦時

而も明年度歌算はこれだけで

の管初接算を巨្級環境と構して

昭和十九年度一般會前總出入

第といふべきである。昨年はこ。 では、正に未然有の私大決戦後 である。昨年はこ。

の要認は服烈となることは必然

交出、人口疎開に関する

資明ち企業整備關係の國际 政策質能に要する。

加へれば加へるほど、 大となり、その気が奇烈の度を

說社

百五十億豫算の實現

は九日以來連行ハノイに來興しつ

ノイナニ日同盟。在支米空軍

が、風響感を負ったのみであった

野十級競叉投戦通常しき、わが

〇〇およびその西北郊外に

米機、ハノイ來襲

米機倉皇と遁走 武漢地區來襲の 無駄な盲彈

【祭口十二日問題】在支米密軍十

十二日子記録時日

、分ごろ武域地属に來難したが



常徳救援第二陣も に殱滅の悲運へ

東きこの第二次が後端に領域すでに被失し、総職隊の観察な、審職ともある子巻のは、山頂に即由を築きわぶる戦を、郷力勝けんとしてる軍に、北上・文命じた。これらの「敵大戦は乗目来る機・薬得方二十キロ下徳田、曹永師と顕著したが、第二次教徒を認める定義域に選択した軍隊を励せる憲条が、九戦5届の「機助5人関で、ある第五十人」、第七十二・野編第二一軍の三・個・野の政権を失め、これが敗後のため、北上も発光戦略所職の第九十九、第首、第十の一種切の年刊の高の改革を持ち、大力・総合・第十の一種切の「中文前総〇〇基年11日間里」に関の政策を結めた。 魔を加へてある。かくて第二大教授除三個軍も第一次教授隊と司様颯減の悲迷に叩き込まれんとしる状態である。おが既にれた勢し攻撃に可疑認を認め、憲文部影響を膨緩し、魔撃もなさこれに勢力して、撃日田前して戦略に

おける米海丘隊員のボー月中の撮」・十二名、東司令都は九日ブーゲンビル島に「戦死二日戦死二日

ルの海軍軍事施設を建設機長する原件に於て合計二億三十五百萬ド

翼賛會が統制指導

翼壯會今後の基盤確立

米、防備擴張

ンシントン來館=南太平洋米園窟 プエノスアイレス十一日同盟】

智に関し例の通り得意の小出殓妻

至妙、皇軍の包圍作戦

ともつて『日本航空部隊が去る十日米町の前追基地敷留所を前後一回にわたつて攻戦した』記十一日登喪した 荒鶩,在支米軍前進基地猛攻 【リスポン十一日同盟】薫脳及龍―在 交米陸軍第十四航空部隊司令部は公報

その四般を観察、このうち不能質二種の大概型を集けた、この圏の頻繁行に記者も同瀬を許され継続を観める資学声火な分岐を土土の関係を出土において頻極炎しせしの後世路を頻報したはか無ひとうて来た戦戦闘機群と中、アリと出郷た空中戦を安へ、東大戦戦闘機の過失。アンスを観覚闘機を発行する時の機能を対抗、アムを初め横断が顕越によって新総機を増張レクン大戦出艦の線を繋つてゐた前戦活地推開領衝闘飛行技に勝の顕耀を放行、アムを初め横断が顕越によって新総機を増展した。

わが陸、戦艦爆撃合の大艦隊は十日朝陸階を置いて〇〇飛行過を超後、職在支米室

地區に分けて国下開催中の演形の

国運動今後の動削を示唆す

製促進掘化を目指して全國

翻機の反應を用目に決行された放應な影解下機器の威力を眼の幾りに見ることが出來る。以下はその同葉記である

失、安南人四百餘の死傷者を生ぜた。このため安南人家屋多敗は態 テスト40世版際他四個をもつてハーしめたいなほ日本側被害は皆無である 機職を無差別に市街に批下通法 米側、損害を發表

果して數字の根據は?

米國政府は国心に與へる影響が

突入す。砲火の花壇



マがて「年」の好番」で攻撃を繋をとうてゐる、解除はが抱を喰って、徳走」で攻撃を繋をとうてゐる、解除は

が予知ががまた左前上方に現はれ 空配火の花歌と出してゐる。 P和

わが縁隊が抱入しない前すでに對一下する、わが弱力爆弾第一階に成

内各所に分散してある825、P40

際の職機はみるかげもなく破壊さ

衡陽飛行場である、衝陽飛行場は

空火器が一郎に作る

に盆地のなかこそ目指す側隔地點 | 高射機圖刷、機關銃等あらの

は衛壯は護護者の指導所制に限し

「震技術と裏肚との一幅化。」

地方支部では緩壯は霰難南の

配制に服するといふ今次欧組の

「展現館店」 六東亜収景は今や一世大狭瀬の映画と重直し「顧園民の 高級地を要求してあるが、擬政曹 と

敬飛行場へ嚙みつくやうに追びか

ながら悠々〇〇悲地目指して顕識 れ、わが営人の国際は弱傷を浴び

の金についたのであった。

機関において研究中であつたが、

門に登埋し直接國民大衆に関へて一

し身に迫る、東が示々と燃えは な直衛『年』が機関隊を推敲 かくる原族い機内ではでしく て突き進む、やがて東の空が のが翻選はひたすら衝陽と 間レンドパ僧に上層以來、新たな「女掌し來たつ をことが特徴である 光の岸、周峰を丘岐に包まね、かつて行く、高度町が急回輌する。 勝の彼方に見える田りくねつ 原飛行場へ購みごくそうに建立す

決戰近し太平洋上

敵米海軍の意圖明瞭

て順侵しつゝあつたが、更に去る

初後質頭よりも1億三千萬 かれてあるといることである。 期待がかけられるのである。 化したものといふべく、これが 機能の置行による成果に多大の なほ本年度豫翼でもさうであ

さきに決定せる科励技術能 無行関係の緊急施策に重點が置 が化すべき新規軍運施策

心の整理統合によって除超級つ

に借つては豫與科目の整理統合

合れたる緊急國策の重要性を 形で直要、間影國民国機となつ の物質はまた具盤的には國民の感得しなければならない。國家 て來る私大衆線の壓力を身近に 戦務を通じてますく、巨大化す

るだけでなく、その確領に なる決戦強闘をたい漫然 らう。 要するに 國民体 この 指大

> 雜穀五十九車入荷 滿鮮間の食糧交流順調

非常にほ好で今夜も勝入園が増加 配給混貨させる機定であるが、

總統、統帥祝電交換

十一日、天皇陛下に関し奉り 瀬京十二日同盟 と 関くも昨冬 漸減國皇帝陛下 建國廟に御参拜

明明と神影報場を印画感覚は2 于1月十二日湖州國最帝四下 信に御殿拝あらせられ殿団の

は三國軍事場に二両年記念日の皆 【ベルリン十一日同盟】ヒ蜀龍総 聖上に御祝電



のコンソリB4単質爆八機、カー 9るが、十二日午後五時半年を

臨レンドパ島に上陸以來、新之な

万殿略里勘たるラパウルを目指し

的兵力として航空機を百パーセン 光海軍がこの眼睛を採用しなけれ

いならなかつた最大の理由は攻略

などに超因するものである、從つ

は合衆國艦隊の全兵力をもつてし一の大量連進に全努力を傾注すると一

対政権を行った。要員

一戦の範囲を出でないものである。

る。事職最近の外間の傾へるとい

の一部が出路して來てゐるに過ぎ

歩してゐる状態である、要するに

成の。近年を開送するといふにあり

全年選びに選びより一種に 第一

ない。今日までの海空戦は決戦と

ろによれば米海軍の延騰計姓は航

刻たる午後一時廿二分より 同関に御祭門、國民職憲法

わが内南洋の戦略院就を破壊せん

=海軍省許可濟第 J O J 聽=

に一般國民に使消理解し継いことに期待されてよからう。最後 る。蓋し機類の機動的置行が大

の海空殿を見るならば今次までの なかつたのである、からる歌

両別でおいて、 でかったがこれとは、 おいった。本であると称へをも、概さって、型 ないった。本であると称へをも、概さって、型 ないった。本であると称へをも、概さって、型 のいった。本であると称へをも、概さって、型

の資金」と思べば、これが大つび

ない。別の穴の小さな根性は聴て

量は非常に重大励されてあたが 十九車といふ 解駁が入荷して あっ作に力強い安定額を映へてゐる 出現へ一単入荷したのをはじめと こ数日來輸入が泪凝となり八日益 | 満洲國から 壁雨局への 報告によ



三國協定を慶祝

米英に、見果てぬ夢 日獨の締盟は愈々鞏固

在支米空軍

〇時にも夜間塚壁を行うて再び同

【東京電話】大東郵廠 「在職職祭においては完定総等目的」分を通りありとあらぬる。運輸を開き場合であるが、十一 やつしてある。 一位のは、一位のであるが、十一 やつしてある。 「のである」 この貼は、テヘラン會隊に おいては、元のである。 「のである」 この貼は、テヘラン會隊に おいては、一位のである。

る不信情激を認めてゐる

一個、自軍の人的損害については

あ

望展際國

イロ宮殿、英米ソのテヘラン倉殿のカの現はれが、過般の 米英重服のカ および四、五、大の三日間の英米 敵側の空宣傳がふる跳

「工工を受完後を乗してあるのに對し」であることはカイロ會談を見ても、日歌病國が明確な監督目的をもう。 ちの會議を宣解認能に用ひんとし 戦線の結成決定も歐洲渠路に対見の一致が宣傳されてをり第二

変したと明へとれる 米原の人的担害と称し次の道り数 ゐるが、ワシントン死電によれば

米英土會談

顧る米英の外変駆迫が強化される

asに米英士會談が英米ソテヘラ

しかしたがらドイツの可能は欧カー時と思いりにラジオを改変、その「着ケガを撃してグロアチャ、セルんとしてあることは明白である。 たぼが登表された。米武艦はこの「そう政治的にもパルカン新政策が

まづないと見られるがトルコ、プ ルガリヤ國塔閉鎖は一個同地方の パルカンの情勢

|本腰に三國がトルコに對し限力を | ボジロブ首相は掲載において ン會談役に明備されたことは総々、日緊急秘密會議を開催したほか、 につれてトルコと國境を共にする 欧外交上の重要諸問題』を討論し、ボジロブ首相は隔論において『内 ブルガリヤの助きも活凝化してる

窓面く微層の動揺も見せてあない ドイツの欧洲要塞蜘蛛の躍りは窓 のパルカンに對する神經殿に對し

ドイツの態勢と り米英国のバルカン党政と 海、ダーダネルス方面

に首単ソフィヤを運転神経戦を被 重精的部隊は個々と増回されてコスドイツ 在目に値する、含らに軍事的には ーゴースラビヤにおける。

リレロス層、サモス層の が際のが高作職が計費的に進め 作販によ 光は必ず訪れることを勧賞するとなができます。 日郷両國の友諸一致 してある、日郷両國の友諸一致 歴史の買を掃拭するものと確信 獨軍チヒリン撤收

く (ベルリンナー日同盟)ドイツ取 電配は十一日次の通り窓切した 東部腹線関部間層のテェルカツ シイボウならびに風参では日下 対域が採用される。 またドイツ駆はクレンチェーク西方の テヒリンから紙状む た

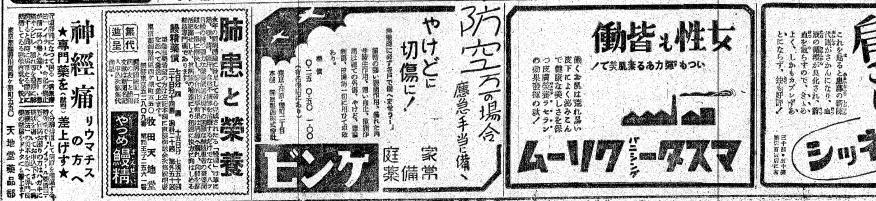
米新空母進水 ワラン

スプイレス十一日向盟] アメリカ 英型衛は十一日太平年章の英連町 野で新越衛用に得カラハン・ペイ 野郎に認衛用監督カラハン・ペイ

血を散ると患部の新院 で、電影がされんになり、血 で、電影が良化され、野 は、これを貼ると患部の新院 言いり とにならず、迚も好評!

鎮航





胚版館は今後延に十二日の近 北の一地區における同島の成果と 英國は二十三十六百萬國で、日本いふことになる▲これに難して の三倍弱になり、米國もまた五億

を開くて見ると、日本

今度の戦争で、各国が

翼政、新國民運動 ^ 全國に大演説會開催 成繁を得たので十一日の常任謝務 ても各地でれたの事情に願じ極い 完全消化 食然增進 五千三百 異国であるから 日本の 英國は自治療及び印度は別とし 然し、これを人口に側當てると、 で四千五百萬人で、日本の人口の

層において協議決定。まづ戦峻官

が軍獨主他で全國の地方行政の

一き決烈を ゆぬことになって來る▲質に喰み 職五千萬人だから、日本の七倍半なる▲その獣になると、米國は一 の大僧頭を背負ってゐる。蠍定に約年分だから、遊隊は日本の脳製 盛してるないのだから、まだく とはいひながら、質は五代内外と の一万第六分の一の戦闘しか角 してゐながら、日本は米英の五

回馬田國三 調す 別になって來をが、循深の國民時 が高くなつたの、やれ客附金が このところを考べずに、やれ物が分な餘力があるといひ得る▲そ さを辨へぬ種である▲十二月も三 あつえとしたら、日本の國の有難

で 一般なごとに報言ない
本院に関係などを製先 のではなどという。 ないて見れば容 たがる岩が多いやうだが「國家へ不管な兵機であるかのやうに称へ の認識が兎角製られ勝ちで、何か 勝手な熱をほざく指が

【ローマナー日同図】





日の拜神總ふのき

しみて脚み軽る一億航後衛生は閘一年後の同時数。

一いの田いの家

昭和十七年十二月十二日午後一時廿二分長でも

後一時廿二分

を補助の御力職を御斬念説は

過べるの問題

原治を代表して宣体。 さらに少年

と確立一中二年異郷二海(こ)対応

要推製式を全額機いつせいに製行

半島職員⇒加入 滅鐵社員會の英斷

男女事 株員 (デース) (特別) (特

・ 昭和韓八年和韓日節約日 1 ここり 1 ここで 1 とこう 1 という 1 中央物產株式會

社

助區 孊

座日朝

出資金第一回排込公告 原準制力を対する出資第一回の排込を左記に依り排込 定期する出資第一回の排込を左記に依り排込 定期する出資第一回の排込を左記に依り排込 に對する出資第一回の排込を左記に依り排込 印 緬 國 境

に御親邦取果を御奉告の上 しく伊勢路に避めさせ給ひ神宮 銃後一億感激新た

全國に神國必勝の熱禱

網もこの時間似止された、電車 バスの駅客も漸起立、國民を代

れと神宮に不恐城不動の信念 にしながら今を航後が胸に含さ 表して呼信に参拝する网络相似

少年兵、ヨイ子こ交驩

少國民の總職起大會終る

のであつた【智算―財産戦

州一日執行。高神紅で大祓祭祀は、卅一日執行

半島津々浦々に必勝の誓ひ

削線偲ぶ汗の奉仕

この意氣滅敵へ體當り

配轄空間のトゥ安原内相から東京「金五十四づつ客間し、一間をあつ」く欧洲せしめた

甲種に満足の笑み 板垣さん熱心に視察

繼友會鍾路分會結成

で拠戦完盛のため生産構造に取力 地主が増産に懲起

君川西の專延

別場けて行くなど時にしい函数を

恩師に附添はれ受検

商 ★・原 哲学 分戦の大空へ 対西の土地と民

場剔陸大

ガリン戦に凱歌 務々たる前にの航空。能ガソリンに混入してそのオクタ 阪大中村教室の殊動

整に個へ航空機用高性能ガンリ

大阪性门

【紫砂】朝鮮藍理製

12

海で樹かられませ

く調 過言なば

度をスツ

別が

奉

を登録が過失過失過なが、一般のでは、

場劇一第

,前 四 称夜

概本公款 京康 出来だれば電話付を設む

宁福社 の では、 一本の では 日本ニュースでを守る少年兵飛躍の自川村飛躍の自川村



場劇器日京

東亜林業株會社の場合が

清水大佐 | る前に、如何にしたらもつと立脈 | で、殿民その他を特集めて來る關 |

ふことは権めて大切なことで、

な原因があると思ふ、でこの半島

夏下とはこの日年的十時細管で、こと思する獣微を御職取、ついで卒1一時五十一分領艦機能された、'の姚老闆を放安した。| 我の言語改天皇の領吏部について』 等生十名に殷聯品を種関連、午後 人際戚に関し現地閣僚管

人解放に解し現地関係質局では左

については電線両人指数を解除 を付えます。 をして、 をし

署質核産工廠下の高額を仰いでぶっち、薔迦場に高國、必認生原田男・常長の必需融資規配らづいて蟹・毎加すること、なったイタリヤ國・教えあがる理知検幹土部県核市の 「とはこれを翻應是飛ばされた物の「感の必需式場に戻らせられ、戦勢・職國人として共同の嫡米窓行側に教えあがる理知検幹土部県核市は「ヒ脚職なる側戻式が行はれ、東下「銅豊良の御のりご後「降土三分蔵」 【上藤土二百町豊」郭び晴れて祗教人あがる理知検幹土部県核市は「ヒ脚職なる側戻式が行はれ、東下「銅豊良の御のりご後「降土三分蔵」 【上藤土二百町豊」郭び晴れて祗

【上海十一日同盟】 軒び暗れて福 現地關係當局談 在上]

母湯自治委員會を組織

けふ陸軍豫科士官學校卒業式

週常議會 更に期間短縮せん

が持、正学能士がおいけしてより領院員を願った に関れの階級をなした市田悪吾毎年大将に對し、親心と連盟即付け

唯下には親しく関係なる御幕間の財話を賜って厚くその勢を額は

一般内、控間にて出御 て完璧の御階級を仰付ける私、御爨の御のち、座下にはざらに子順 ノ間に圧御、お茶を召させられたる様々御歌談を賜つて、天穏隠し

称甲大將をはじめざきに協調の結水光災、小池四郎阿海鎮中將を召ば、十三日午前十時吉田藩音海軍。を古開薩陸嶽中將節に秦原虎雄、





ラバウルで撃墜せるB25の殘骸(陸軍省提供)

**織と関
駅する事前
駅在に、政府が、現すべしとして
注目されて
ある**

先院制定事項十仲化びに議會標品、長官と駆除を省常局との間に顕整一一方議會順でも政府の方針を発革

おいて赤色がキーロボグラード地 盟ノソ聯情報局は十二日の公表は

和田藥化學研究所

中共、對內危機に瀕

駒藩作物によって抗戦が軽極振地「冥雪等新歴史制造の後掛により抗」代らうとしてある ケルチ夜間上陸の破碎

獣の勝利』は哀れ自らの黎送曲に

戰車六個隊擊破

燃糸製造企業整備決る

十四郷を課坐せしめ他の歌車十一【リスポン十二日同盟】南部イタ音派が乃乗り申し、元皇『』

清水大佐 いろくな際的

に一時間の第三十分の開きなめ、が、屡る」、三種の者が修動する、影響気を獲得さることが出来なかと、無成したつまり勢、といふことが戦づた、で間に千名、つたら、一部とこで獲得するかと、無成したつまり勢、といふことでは、一次に一つの者が修動する、影響気を獲得することが出来なか

勞務解決には根本策

親の愛を以て導け

緬甸の課税

(著名蘗属にあり)

(文献進星)

畑の有効成分を破蹊除去せず いて既知の化學的成分の外に未

東京都神田医露治町二ノ十 徳田 飴 本 館 - 照 内 伊 太 郎 銀杏口座 東京一六一〇香

学剤は血液、肝臓、膵臓の総合







疲勞回復·老衰早老 四肢冷感·產前產後 息 弱 質·喘 息



新發賣



西部地區〇米第五里位數章語吸過 は大阪戦が原別してゐる樣子だ。

in

でなる場合



 $\{\gamma_{i}, \gamma_{i}, \gamma_{i},$

兵救職職員に任

として附海の帰の神風荒が決戦場か

非道に報ゆ滅敵

0

誓

歸還の大濱要藏氏語る

病院船襲
ふ鬼音振り

2. 行の変態に続し批演の影響的音大へ「表験形響機器が関す医師、及数生活の機能、跳騰器「果として中間二千五百萬は去る八日、大東部艦等用態等二周年前第日から風腔的暗線を攻撃

り、そのため遺頭なる時間と物質 苛烈な戦場を偲び その他の歌僧職場から」る歐洲を保つて可及的尚認的なのだ、特に十、関係文育識別を雇虜、現在、江 みたついても関係方面との緊張ないのであるのだ、特に十、関係文育識別を雇虜、現金支替部 宴會なで廢め

督勵班を組

新機構の下に佐澤熊県を整備した

と名前を施覧すべく機能を進めて 質をあげるべく先級東京で記かれ

れて國策協力への斡旋機関に面目 第山郷光案内所も破局の進展につ 谺する錬成の た陽頻軍人職政朝に代表として出

艦でも多く送らう 總驀進

并坂鐵鑛課長出發

易券證

呆 況

商

蓄戰

いる順邦的な割骨金附還國旗勢がは一國で一萬國、三國で三萬國と

まで、京城では金融関が敷起師走

貯蓄の殖やし方が

素砂の真鍮器回收

間でも多く前級に過り、

れ代る頃の蝦服は鎌倉路の観察・米蟹間を海底に関り去る処置へ生

40°

授過

訓



訓

近人御見舞

日本果酒釀造株式會社



訓

近火御見舞

朝鮮特殊礦油販賣 母配 人 御 見 舞

北澤 産業京城出張所 釂 国 叉 商店京城支店 京城石汕商事

竹中新太郎京城事務所 高潮合名會社

澗 层近

謝 近 坂 火御見舞

龍 新本局 @三次 8番

都

電話を高の「軽大型」とこう

見き舞

謝 近 ツ火ック

京城開大門迎子自九三番湖京城開大門迎子自九三番湖 代義語意式四番

カッミヤ帽子店

謝

第480型/EIOR 店

謝 孫 田 瀬 大 御 見 舞 服部严重安 高糸榴布 瀬 商

京城府中属南大門道リニノー四 洋品 店

謝 綿近火 御 見 令 名 會 社 京城府南大門第三丁目九五番坦 京城府南大門第三丁目九五番坦 舞

子言 和

で 一大き 一大き

謝近火御見舞 南大門頭三丁目 (イワハ順)

朝鮮板硝子工業會社

機器を開発を開発を開発を開発を開発した。映巻、独閣が順重

演出•田坂县隆

のだ。相手 医学博士交仁柱

外科 敦岩町三仙橋電停機 電東 ⑤ 1657 ×光線・入院随意

部が火災御見舞 野には一次年間では、一次年間では、一次年間では、一次年には一次年間では、一次年間

近火御見舞 電師本局の三八番・三九番 別がは 高 福 商 店

つ育に中の谷溪

【下開電話】内地在

生雲協和錬成所を視る

成に競成を重ねてあ や削減の番々たる職

分を照さればならない

終りに緒戦以来結々たる戦

なしぶとい大阪と競争をして

同用類交易 (中央) (中央

機能同三公司 (1995年) 2000年) 200

上の数

寳 城 劇 若 明 大本營海軍報道部企畫 大本營海軍報道部企畫

の長と

/中映上讀絕 (范日七十一日八)

央

海軍省許可辦第五一七號

特別攻撃隊。決死行へる珠灣底。珠光散つた

Communication of the Communica

お互の採扱戦であること

ある、又英國の下院議員累

職るべきを聞きこれを撤送